

The smarter E Europe 2022

ファイナルレポート

新エネルギー産業総合見本市・欧州
2022年5月11日～13日

2022年5月16日

The smarter E Europe 2022 – ミュンヘンで大成功を収める

3日間の活気に満ちた見本市と2日間の刺激的な会議セッションは、ヨーロッパ最大のエネルギー産業プラットフォームを成功に導いた。46カ国から1,356の出展者が132,000平方メートルの会場にそれぞれのソリューションを展示した。来場者は149カ国から65,000人以上となり、当初の予想を上回った。これは前回の2019年開催時と比較して33%増である。次回のThe Smarter E Europeは、2023年6月14日から16日まで、引き続きドイツ・ミュンヘンでの開催予定である。



持続可能で安全なエネルギー供給のための先駆的かつ先進的なソリューションが、これまで以上に重要になってきている。気候保護目標の達成に加えて、化石燃料の価格高騰や現在の地政学的展開は、エネルギー転換の進展を加速させている。The smarter E Europeは、再生可能エネルギーに完全に基づいた新エネルギー世界の技術、ソリューション、ビジネスモデルを紹介した。

世界的コンサルティング会社 DNV のエネルギーシステム部門の最高責任者である Ditlev Engel 氏は、「これは、単なるエネルギーの遷移ではなく、産業の遷移である」と述べ、「現在の政治情勢は、その移行プロセスを加速させるだろう。我々は、このペースを早め、バリューチェーンの全ての組織に投資すること

が急務である」と続けた。太陽発電(PV)ソリューションはこの20年間順調に活用され、ストレージ部門は過去10年間拡大を続けており、我々は今、充電インフラとエレクトロモビリティのブームの中に居合わせている。エネルギーとモビリティの世界を変革するために必要な技術、製品、ビジネスモデルは存在するものの、それらを迅速に展開するためには、まだ多くの規制上のハードルが立ちはだかっている。

さらに、Engel氏は、「再生可能エネルギー、特に太陽光発電の見通しは素晴らしいものである。必要な技術はそろっているのだから、新しい許可と計画の手順を整備すれば、より迅速に規模を拡大することができる」と説明した。続いて、EnBW utilitiesの子会社であるSenec GmbHの最高責任者Aurelie Alemany氏が、「社会の大半の人は、エネルギー転換を実現するための共同責任を負っていることを認識している。その証拠に、太陽光発電、電力貯蔵システム、e-モビリティに対する需要はかなり高く、現在も急速に伸びている。この需要に応えられるソリューションとテクノロジーの存在がミュンヘンでの大きな成功に結び付けたのだ」と付け加えた。

The smarter E Europe:未来への道を、今切り開く

2022年5月11日から13日まで、新エネルギーソリューションのイノベーションハブで、Intersolar Europe、ees Europe、Power2Drive Europe、EM-Power Europeの4つのエネルギー見本市が開催され、併せて4つの専門家会議と4つの展示会フォーラムが行われた。ヨーロッパ最大のエネルギー産業プラットフォームは、新エネルギー業界の分野および産業を横断した製品、ソリューション、ビジネスモデルを提示し、必要なものはすべて揃っていることを実証した。今こそ、これらの製品やソリューションを実装し、政治的・規制的枠組み条件を改善して、モビリティとエネルギーシステムの変革に拍車をかける時である。

再生可能エネルギーは「安全・安心」なエネルギー源であり、その普及を早急に進めなければならないということが、会議参加者の共通認識だった。BayWa r.e. AGのCEOであるMatthias Taft氏は、「欧州は、ほかの国や大陸からの独立性を高める必要があり、これはソーラーモジュール生産のサプライチェーンを多様化し、欧州のPV産業を強化することで初めて可能になる」と主張する。

インテリジェント・セクター・カップリング:エネルギー転換を成功させるために必要なこと

しかしながら、エネルギー転換を成功させるためには、太陽光発電を推進するだけでは十分ではない。必要なのは、再生可能エネルギーを全面的に供給するための統合的なソリューションである。蓄電システムに加えて、見本市やフォーラムで詳しく説明され、ますます注目されているもうひとつの重要な要素が、グリーン水素だ。前述のEngel氏は、「パリ協定の気候変動に関する目標を達成するためには、あらゆる技術を活用する必要がある。エネルギー転換とは、エネルギーシステムのあらゆる分野の組み合わせである。パリ協定を実現するには、太陽光や風力だけでなく、水素やその他の技術も組み入れなければならない」と述べた。グリーン水素は、再生可能エネルギーによって、電力、熱、輸送の各分野をより密接に結びつけるための重要な選択肢になりつつある。イノベーション・プラットフォームの一環として、「Steel from Solar Energy」という研究論文が発表された。この論文には、再生可能エネルギーから生成した水素を用いて鉄鉱石から鉄鋼を生産することが、実際に可能であると述べられている。この論文の背景には、欧州では製鋼生産が温室効果ガス排出量の約4%を占めているという現状がある。

Volkswagen Group Charging GmbHの最高商務責任者であるSimon Löffler氏は、「ストレージは、重要な要素である。電力網への投資も必要だが、実際にその効果に差をつけるのは、ストレージテクノロジーの大規模な利用である。そして、駐車している時間が長い車のバッテリーを稼働させるためのインセンティブが必要である。E-モビリティは、自動車の充電だけでなく、エネルギーインフラストラクチャ全体への統合でもある」と強調した。

接続可能なエネルギーとモビリティ産業の中心にある重要トピックに焦点を当てる

それぞれ4会場を持つ見本市、会議、フォーラムは、「24時間1年中利用可能な再生可能エネルギーだけを基本とした、インテリジェントで持続可能な統合エネルギーミックス」というビジョンを共有している。それによって、再生可能エネルギー、エネルギー産業の分散化・デジタル化、電力・熱・輸送分野の分野横断的なソリューションにスポットライトが当てられている。再生可能エネルギーと相互接続されたエネルギーシステムは、気候ニュートラルと供給の安定という目標に密接に関連しており、このパラメータについ

ては再評価が必要である。The smarter E Europe は、新しいエネルギーの世界を世界中に注目させ、緊急に必要とされているソリューションを紹介している。

次回の The smarter E Europe 2023 は、Intersolar Europe、ees Europe、Power2Drive Europe、EM-Power Europe の 4 つの見本市を包括し、2023 年 6 月 14 日から 16 日までメッセ・ミュンで開催される。

詳細情報は、専用ホームページまで: www.thesmartere.de

資料請求、各種お問い合わせ先:

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)